

---

# ある兄妹の日常風景

紗弥羅

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ある兄妹の日常風景

### 【Nコード】

N5616C

### 【作者名】

紗弥羅

### 【あらすじ】

どこにでも居そうで、いない、ある兄妹の会話。ちょっとオタクで可哀想な兄と、人をいじるのが大好きDSな妹、パシリな弟。

とある県のとある町のとある家のとある兄妹のお話

住宅街に並ぶ家々。

そこには、ある兄妹がいました。

「あ、ティツシュ切れた。」

妹が呟いた。

兄

「新しいのに、替えとけ。」

妹

「いや、お前やれよ。」

兄

「それが尊敬するお兄様への態度か？しかもお前反抗期？」

妹

「お前は、発情期だろ？」

兄

「動物扱いつ！？」

妹

「てめえが毎度毎度、夜中にティツシュ使っから、なくなったんだよ。」

兄

「…お前、女の子なんだから、そういうことは、オブラートに包んで…」

妹

「ティッシュに包んで、バレないようにゴミ箱に捨てんだろ？ファブリーズして。」

兄

「お前は、あれか、ドSか？」

妹

「いやいや、人をネッチリしつこく上から目線でいたぶるのが、好きだけです。」

兄

「（可愛い妹がほしい）」

妹

「オタクめ。」

兄

「マニアと呼んでください。」

妹

「そういえば、うちの下僕はどつした？  
喉渴いたから、5分でコーヒー豆とロイヤルゼリー買って来いって言ったのに。」

兄

「弟ね、弟。5分とか無理だろ。」

お前、コンビニでさえ、一キロあるのに…。

しかも、コーヒー豆とロイヤルゼリーって喉潤す気、サラサラねえだろ。固体だぞ。せめて、コーヒーにしておけよ。」

妹

「コーヒー嫌いなんだよ。」

兄

「なんでコーヒー豆頼んだんだよっ!？」

妹

「なんとなく。」

兄

「お前、本当最低だな。」

これが、ある兄妹の日常風景。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5616c/>

---

ある兄妹の日常風景

2010年12月2日09時24分発行